

乳児用体動センサ ベビーアラーム E-203

# Baby Alarm

取扱説明書 Ver.1.0



このたびは、「乳児用体動センサ ベビーアラームE-203」をご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、適切にご使用ください。  
取扱説明書は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

## 重要な注意事項

- 本製品は、乳幼児突然死症候群(SIDS)の予防や睡眠障害(睡眠時無呼吸等)の病気の評価に用いる機器ではありません。乳児の状態は本製品による体動の情報だけで判断せず、必ず保護者や保育者、看護者が確認してください。
- 本製品は、呼吸を含む乳児の体動をセンサーで感知しているため、添い寝やベッドの共有をする場合は正しくご使用いただけません。また、車のシートやベビーカーなど、乳児が動いているときの使用はできません。
- ご使用の前には、毎回必ず作動テスト(P.5参照)を行い、作動に異常がないことを確認してください。

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全にご使用いただくため、必ずお守りください。

警告サイン	説明
⚠️ 警告	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
⚠️ 注意	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号	説明
🚫	してはいけないこと（禁止）を示します。
❗	しなければならないこと（必ず守ること）を示します。

### ⚠️ 警告

- コントロールユニットやセンサーパネルの分解および改造をしないでください。感電や発火、けがの原因になります。
- 濡れた手でコントロールユニットやセンサーパネルに触らないでください。感電の原因になります。
- 呼吸管理を要する乳児には本製品を使用しないでください。
- 本製品は、1台につき1人の乳児に対応しています。同時に複数の乳児に使用しないでください。



2

## 設置方法

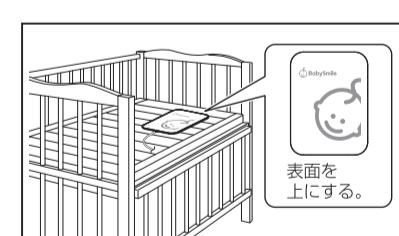
1 コントロールユニットに電池を入れます。

※単3形アルカリ乾電池以外の電池は使用しないでください。充電式電池は使用できません。  
※液漏れの原因となりますので、古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。  
※使用済みの電池はお住まいの自治体のルールに従って破棄してください。



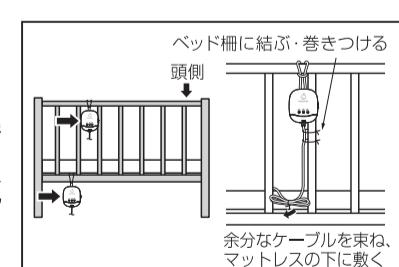
2 ベッドの底板の上にセンサーパネルを置き、その上にマットレスや敷布団を敷きます。

※ベッドの底板が柔らかい場合は、ベッドの底板の上に硬い板（金属板不可）を置き、その上にセンサーパネルをセットしてください。  
※センサーパネルは、必ず表面（イラストのある面）を上にして置いてください。

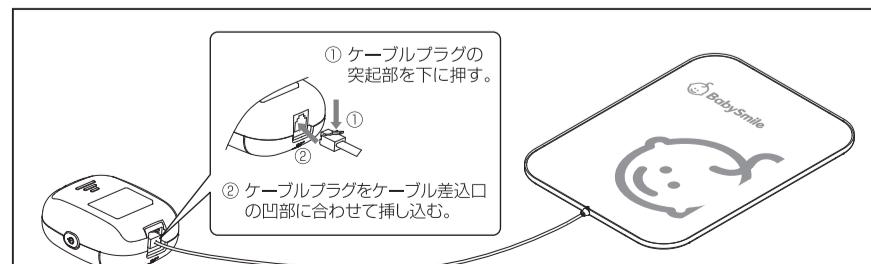


3 コントロールユニットのストラップ穴にストラップを通し、乳児やお子さまの手の届かない場所（ベッド柵など）に吊るします。

※ストラップが通しにくい場合は、ストラップを軽くねじりながら穴に入れると通りやすくなります。  
※乳児の窒息や首に絡まる事故、いたずらなどを防止するため、ケーブルは必ずベビーベッドの柵に結んで固定する・巻き付ける、余分なケーブルを束ねてマットレスの下に敷くなどの対策をとってください。

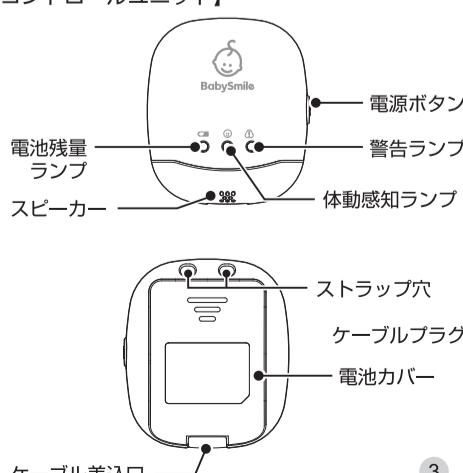


4 センサーパネルのケーブルプラグを、コントロールユニットのケーブル差込口に接続します。正しく接続されていないと電源が入りません。

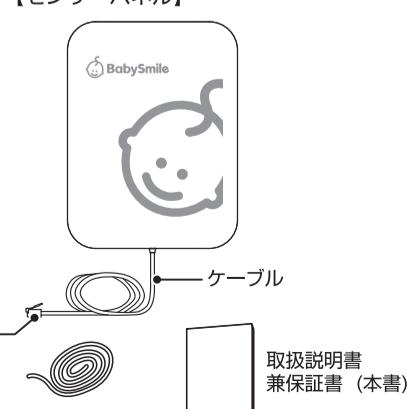


## 製品の構成

### 【コントロールユニット】



### 【センサーパネル】

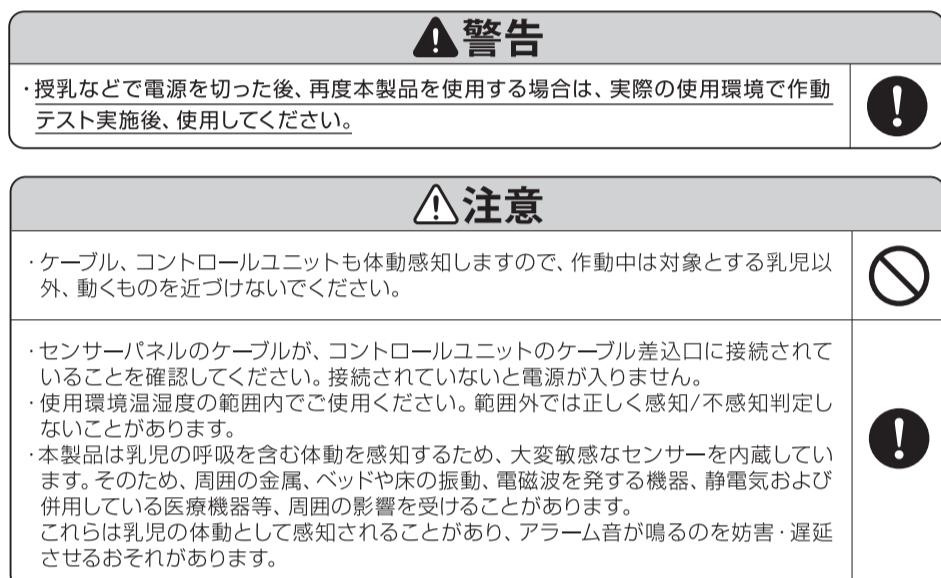


## 作動テスト

- 本製品は、センサーパネルに内蔵されたセンサーで、呼吸を含む乳児の体動を感知する装置です。
- 本製品は正しく設置され、適切な環境で使用されない場合、適切に警報を発することができません。
- 本製品は、毎回ご使用の前に、実際の使用環境で作動テストを行い、正常に作動することを確認する必要があります。また、設置場所を変更したり設置環境が変わったりした場合は、その都度、作動テストを行う必要があります。
- 体動感知から体動不感知判定に切り替わるには、10秒程度かかります。
- 体動不感知連続約20秒後にアラームが鳴動します。

### 作動テスト方法

- 1 使用環境にE-203を設置し、乳児を寝かさずに電源を入れます。
- 2 電池残量ランプ(赤色)が、点灯後すぐ消灯し、体動感知ランプ(緑色)が約4秒点灯後に消えて点滅し始めることを確認してください。
- 3 そのままの状態で、約10秒以内に体動感知ランプ(緑色)が一定間隔で高速点滅し、連続約20秒後に警告ランプ(赤色)が点滅すると同時にアラーム音が鳴ることを確認してください。
- 4 アラームを解除するため電源を切り、再度電源を入れます。



5

6

## お手入れ

### コントロールユニット／センサーパネル

- 汚れた際には、中性洗剤を含ませて硬く絞った布で拭き、その後水拭きしてください。  
クレンザー、磨き粉などは使用しないでください。  
※長期間使用しない場合は、電池の液もれを避けるため、全ての電池をコントロールユニットから取り出してください。  
※長期間使用しなかった本製品を再度使用する場合は、3本とも新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。

## 製品仕様

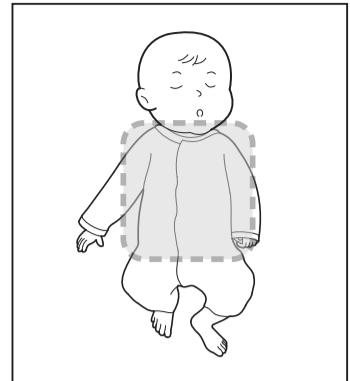
一般的名称	体動センサ
製 品	乳児用体動センサ ベビーアラーム E-203
電 源	単3形アルカリ乾電池3本
定 格 電 壓	DC4.5V
電 池 寿 命	1日8時間/約2ヶ月
電 撃 保 護	内部電源機器 BF形装着部
使 用 環 境 湿 度	+20°C～+35°C 10%RH～95%RH (結露なきこと)
運搬・保管環境温湿度	-10°C～+60°C 10%RH～95%RH (結露なきこと)
感 知	連続約20秒以上体動不感知判定するとアラームが作動
製品サイズ/質量	コントロールユニット：約W70×D35×H80mm/約60g(電池含まず) センサーパネル：約W300×D12×H400mm/約975g ストラップ：約460mm
材 質	コントロールユニット：ABS センサーパネル：ABS
適 応 体 重	2～10kg
対 象 月 齢	新生児(0ヶ月)～12ヶ月
届 出 番 号	13B1X10068000207

## お問い合わせ

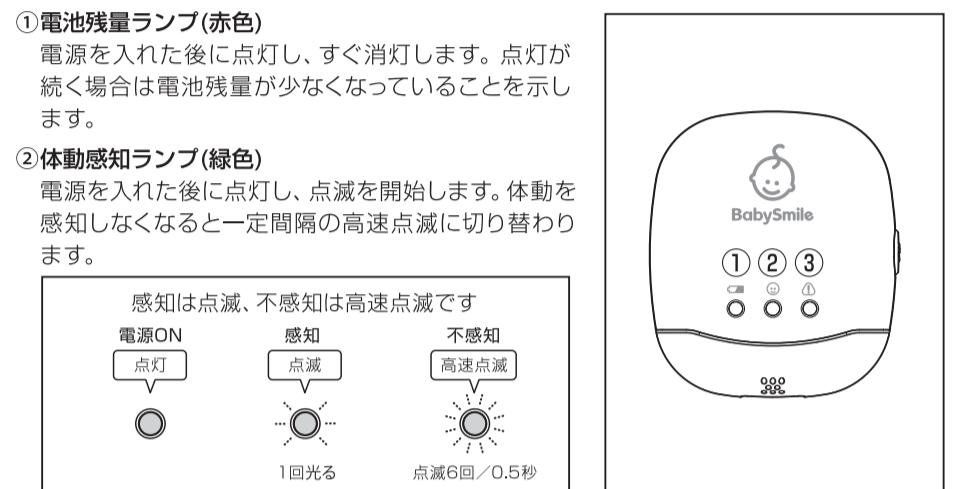
「故障かな?」と思いましたら、保証書(P.8参照)のQRコードから、お客様サービスセンターにお問い合わせください。

## 操作方法

- 1 コントロールユニットの電源ボタンを押します。
- 2 作動テストを実施し、体動感知ランプ(緑色)が高速点滅している状態になります。
- 3 乳児をベッドにあおむけに寝かせます。このとき、乳児の胸部がセンサーパネルの上にくくるように寝かせてください。  
※スリーパーやスマドルの使用、おくるみをした状態だと体動を感知できないことがあります。
- 4 電源ボタンをもう一度押して電源を切れます。  
※電源を切らない状態で乳児がベッドの上からいなくなると、アラームが作動しますのでご注意ください。



## コントロールユニットの表示ランプ



## 保証

### 保証書

1. 保証期間はご購入後1年間です。
2. 保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
3. 取扱説明書の注意書きに従って正常な使用状態で故障した場合に限り、無償交換いたします。
4. ご使用中に故障が発生した場合は、お客様サービスセンターまでご連絡ください。
5. 保証期間内でも下記の場合は保証の対象とはなりません。  
(ア) 誤った使用、不注意による故障、または損傷の場合  
(イ) 保管上の不備・ご使用者様の責によると認められる故障・損傷・紛失の場合  
(ウ) 分解、改造などを行った場合  
(エ) 本保証書の提示がない場合、保証の内容を書き換えられた場合

### 保証書

製品	乳児用体動センサ ベビーアラーム E-203
お買い上げ年月日	年 月 日 (保証規定に従ってご購入日より1年間保証いたします)
ご購入者様	お名前 ご住所 電話番号
販売店様	お名前 ご住所 電話番号
製造・販売元	シースター株式会社 〒108-0075 東京都港区港南一丁目2番70号 お客様サービスセンター <a href="https://www.seastar.co.jp/contact/">https://www.seastar.co.jp/contact/</a> 03-4511-8855 (土日祝・夏季および年末年始休業を除く)



7

8